

美味しい懐かしい、田舎の惣菜が揃うお店 根羽村にあり

企業紹介

有限会社住岡屋商店

- 代表者: 片桐 崇雄
- 所在地: 下伊那郡根羽村1625
- 従業員数: 8名
- 事業内容: 生鮮食料品販売
- 連絡先: 0265-49-2307

支援を受けて

店舗リニューアルに伴い、惣菜コーナーの諸問題を商工会に相談したところ親身になって相談に乗ってくれました。また現場で支援してくれて大変感謝しています。今後も引き続き支援を宜しくお願いします。



片桐店長

支援概要

■企業の現状・課題及び支援の経緯

今年3月、住岡屋商店は老朽化した冷蔵庫の入れ替えを機に、開店以来初めてとなる全面改装を行った。お店の特徴は、惣菜部門の売上構成比が高い点である。人気商品は根羽村特産の分厚い油揚げに具材を入れた「お宝袋」と、しっかりと味のみみ込んだ「鯉の旨煮」や、地元産の山女魚を使った「山女魚の甘露煮」など手作りの惣菜が好評である。地元のみならず、愛知県など県外からもお客様が訪れる。今回の全面改装を機に惣菜部門の更なる強化の支援要請を受け支援を行った。

■実施した支援内容

- 1 既存商品の強化とメニューの開発
 - (1) 看板・人気メニューの拡販テクニック(商品のストーリー、POP等販促物の活用)
 - (2) 健康をテーマにしたメニューの開発(塩麴使用の鶏唐揚げ、チキンハム等)
- 2 商品の陳列技術と数値管理
 - (1) お客様の目線を意識した縦割り、横割り陳列
 - (2) 原価計算の重要性(オードブルにおける1品あたりの原価を明確化)
- 3 「安心・安全」を提供する売場づくり
 - (1) 「鮮度管理」…ケース内の温度管理、日付管理の徹底
 - (2) 「衛生管理」…身だしなみの管理(異物混入防止)手洗いの励行
まな板、包丁のアルコール消毒、布巾の使い分け等による食中毒防止対策、売場のクレンリネスの大切さを支援
 - (3) 数値管理…食材、包材の原価把握

お宝袋⇒



支援の結果及び今後の展開等

支援前、社長より今回のリニューアルは、近い将来息子夫婦への事業承継の意味もあるので、しっかり支援をしてほしい旨のお話を承り、身の引き締まる思いで支援をさせていただいた。店内は根羽杉をふんだんに使い、杉の香り漂う新空間に生まれ変わった。イートインコーナーを兼ねた休憩所は憩いの場となり、県外のお客様も多く来店されている。住岡屋商店の柱である惣菜部門はお店の差別化するための強みです。今後も支援させていただく。

支援を実施して

上席専門経営支援員 和田 憲

少子高齢化社会の進行で厳しい状況におかれている根羽村で、唯一の生鮮食料品店として、村内、県外のお客様に愛されている住岡屋商店の強みを今回の支援で学ばせていただいた。今後も全力でお手伝いさせていただきたいと思う。



根羽村商工会
松沢隆一主任経営支援員

